

肝炎治療受給者証の交付申請に係る診断書(インターフェロン治療)

フリガナ			性別	生年月日(年齢)		
患者氏名			男・女	明 昭 平	年 月 日 生	(満 歳)
住所	〒 - 電話番号 () -					
診断年月	昭和・平成 年 月	前医 (あれば記 載する)	医療機関名 医師名			
過去の 治療歴	該当する項目にチェックする。 インターフェロン治療歴 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし (※ありの場合は、裏面を記入してください。)					
検査所見	■今回のインターフェロン治療開始前の所見を記入する。					
	1. B型肝炎ウイルスマーカー (1) HBs抗原 (+・-) (該当する方を○で囲む)(検査日: 平成 年 月 日) (2) HBe抗原 (+・-) HBe抗体 (+・-) (該当する方を○で囲む)(検査日: 平成 年 月 日) (3) HBV-DNA定量 _____ Log copies/mL (測定法:リアルタイムPCR)(検査日: 平成 年 月 日)					
	2. 血液検査(検査日: 平成 年 月 日) AST _____ IU/l (施設の基準値: _____ ~ _____) ALT _____ IU/l (施設の基準値: _____ ~ _____) 血小板数 _____ /μl (施設の基準値: _____ ~ _____)					
診断	3. 画像診断及び肝生検などの所見(具体的に記載) (所見) _____ (検査日: 平成 年 月 日)					
肝がんの合併	該当する項目にチェックする 慢性肝炎(B型肝炎ウイルスによる) (1. 該当 2. 非該当)					
治療内容	肝がん 1. あり 2. なし					
治療内容	該当番号を○で囲む。 1. インターフェロンα 製剤単独 2. インターフェロンβ 製剤単独 3. ペグインターフェロン製剤単独 4. その他 _____) ※補足説明が必要な場合はこの欄に記載してください。 治療予定期間 _____ 週 (平成 年 月 ~ 平成 年 月)					
導入治療を行う医療機関	医療機関名()					
導入治療後の治療を行う医療機関	<input type="checkbox"/> 導入治療を行う医療機関と同じ <input type="checkbox"/> 導入治療を行う医療機関以外の医療機関 [医療機関名: _____]					
治療上の問題点						
医療機関名及び所在地	記載年月日 平成 年 月 日					
(直前の抗ウイルス治療がインターフェロンフリー治療である場合、以下のいずれかにチェックが必要)						
<input type="checkbox"/> 日本肝臓学会肝臓専門医* <input type="checkbox"/> 熊本県認定肝臓病医療支援システム指定高次専門施設の担当医*						
<input type="checkbox"/> 熊本県がん検診従事者(機関)認定協議会の肝臓病認定医* (※熊本県肝炎インターフェロン治療指定医療機関に勤務し、診断書作成医として登録している医師に限る)						
医師氏名 (指定の診断書作成医の署名・押印が必要です)						印

審査会委員
チェック欄要
確
認

- (注) 1. 診断書の有効期間は、記載日から起算して3か月以内です。□
2. HBs抗原、HBe抗原、HBe抗体以外の検査所見は、記載日前6か月以内(ただし、インターフェロン治療中の場合は治療開始時)の資料に基づいて記載してください。
3. 記入漏れのある場合は認定できないことがあるので、ご注意ください。
4. 本診断書は熊本県肝炎インターフェロン及びインターフェロンフリー治療指定医療機関が発行することとする。

過去のインターフェロン治療の実施歴

【直近の治療実施歴】

実施時期	昭和・平成 年 月
実施医療機関	導入治療を行った医療機関名 () 導入治療後の治療を行った医療機関名 ()
実施時の診断	該当する項目にチェックする 慢性肝炎(B型肝炎ウイルスによる) (1. 該当 2. 非該当)
治療の内容	該当番号を○で囲む。 1. インターフェロンα 製剤単独 2. インターフェロンβ 製剤単独 3. ペグインターフェロン製剤単独 4. その他(具体的に記載してください。() 治療期間 週 (平成 年 月～平成 年 月)
転帰	<input type="checkbox"/> 終了【再燃・無効・不明】 <input type="checkbox"/> 中断(理由:)
特記事項	

【上記以外の治療歴】 ※ある場合は記載してください。

実施時期	昭和・平成 年 月
実施医療機関	導入治療を行った医療機関名 () 導入治療後の治療を行った医療機関名 ()
実施時の診断	該当番号を○で囲む 1. 慢性肝炎(B型肝炎ウイルスによる) 2. 慢性肝炎(C型肝炎ウイルスによる) 3. 代償性肝硬変 (C型肝炎ウイルスによる)
治療の内容	該当番号を○で囲む。 1. インターフェロンα 製剤単独 2. インターフェロンβ 製剤単独 3. ペグインターフェロン製剤単独 4. インターフェロンα 製剤+リバビリン製剤 5. インターフェロンβ 製剤+リバビリン製剤 6. ペグインターフェロン製剤+リバビリン製剤 7. その他(具体的に記載してください。() 治療期間 週 (平成 年 月～平成 年 月)
転帰	<input type="checkbox"/> 終了【再燃・無効・不明】 <input type="checkbox"/> 中断(理由:)
特記事項	